

おくすりの名前

吸入回数

(手技確認における8つのポイント※)

※(一社)吸入療法アカデミー方式

- ①デバイス保持(垂直) ②カウンター指差し確認 ③通気口の位置確認 ④ボタン・レバー・カバー操作は最後までしっかり行き指を離す ⑤口角を閉じる ⑥吸い方(ゆっくり深く) ⑦息止め(指折り5つ) ⑧うがいは必ず行う(ガラガラ、ブクブク各3回)



- ・噴霧ボタンを押すたび(1噴霧ごと)に矢印が進み減る
- ・矢印が0になった回の吸入が終わりましたら次回からは新しい吸入器を使用して下さい

※1 (開封時の操作) (毎日の操作) (注意点)

《吸入映像》 (旧型ヒレーストリ映像)

(約1分) (約1分20秒) (約45秒)

\*あなたのウイークポイントにチェック回していますので参考にしてください。

手順	ポイント
① 薬剤の準備 ■ 開封時は、試し噴霧を( 回/)行う □ 薬剤セット時の操作は缶の底が上になるように垂直に持ち行う □ インジケーター(カウンター)の矢印で残量確認する □ キャップを外す(両端をつまむ) □ 吸入器をよく振る	・垂直に持ち操作しないと正確な1回分量がセットされない <試し噴霧> 開封時(2回/120吸入・4回/56吸入) 洗浄後、1週間以上未使用時は2回
② 息吐き □ 無理のない程度に息を吐き一旦止める(吸入口には息を吹きかけない)	・息吐きをしないとしっかり吸えない 呼気量≒吸気量
③ 吸入 □ 缶の底が上になるように吸入口をくわえ、口角を閉じ、息を吸いながら噴霧ボタンを押し、ゆっくり深く、最後まで息を吸い込む	・深呼吸するイメージで(5秒ほど)吸う ・ポンペを押すタイミングで吸えない場合はスパーサーを利用すると良い
④ 息止め □ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5つ息を止める(無理のない程度で良い)	・肺により多くの薬を定着させるため
⑤ 息吐き □ 鼻からゆっくりと息を吐く	・口から吐くと速くなることもある
⑥ 後片付け □ キャップをしっかり閉じる	・キャップを閉じる前に吸入口を拭く ・アクチュエーターを週1回洗浄する
⑦ うがい □ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各3回ずつ行う	・口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す

・深くとは「長く吸う」と解釈する ・吸入の同調を確認する  
 ・「深呼吸をする」イメージ・速さで吸い、肺の奥まで届けると説明すると伝わりやすい

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嚔声などの副作用を防止するため、吸入後すぐにうがいをする  
 それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うようにする

企画)より著者の許可を得て使用

保険調剤薬局名(薬剤師名) : \_\_\_\_\_ ⑩ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日